



昭和女子大学 ダイバーシティ推進機構 キャリアカレッジ事務局 次

世

大

ス

ル

## 昭和女子大学キャリアカレッジとは

グローバル化、少子高齢化が一層進む21世紀において労働人口の急激な減少が予想される中、女性の活躍推進は日本の成長維持・向上のための重要なポイントです。昭和女子大学は2014年に日本初の女子大学による次世代リーダー育成スクール「昭和女子大学キャリアカレッジ」を開設しました。女性リーダーや女性の活躍を応援する企業風土の育成など女性活躍を軸にしたダイバーシティ推進のため、企業及び個人向けに各種プログラムを提供しています。



ダイバーシティを企業の力に

企業のダイバーシティ経営を支援し、 企業の価値創造と持続可能な発展に 寄与することを目指します。



大学らしい体系立ったカリキュラムと 定評のある実務家講師陣

2

インタラクティブな授業形態と リフレクションによる学びの定着

3

ダイバーシティ経営を 共に推進していくための会員制度



#### 熊平美香(くまひら・みか)

昭和女子大学キャリアカレッジ学院長

ハーバード大学経営大学院修了(MBA)。一般財団法人クマヒラセキュリティ財団代表理事、一般社団法人21世紀学び研究所代表理事、文部科学省国立大学法人評価委員会委員、経済産業省未来の教室とEdTech研究会委員、放送大学学園評価委員会委員、青山ビジネススクール・デリーバルアドバイザリーボード・メンバー等を務める。2021年4月第11期中央教育審議会委員就任。



ダイバーシティ経営を 共に推進していくための

# 会員制度のご案内

キャリアカレッジでは、多様性(ダイ バーシティ)を活かす経営でイノベー ションを実現するという趣旨にご賛同 いただいた企業・個人の会員を募り、と もに日本の成長を目指しています。

現在、日本企業が置かれた状況を理解 し、なぜ今「ダイバーシティ」が必要な のか、そしてどのように「ダイバーシ ティ|を戦略に取り込み、その際、具体 的な課題にいかに取り組むべきか、ダ イバーシティ経営とは何かを一緒に考 え、推進してまいります。

#### 会員になるとできること

- ▶ 経営研究会への参加
- ▶ オーダーメイド研修の相談(企業会員向け)
- ▶ 会員交流会への参加
- ▶ 受講料の減免

## ○ 会員交流会

会員企業のダイバーシティ推進のご担当者様を対象に、 会員企業同士の交流を広げ、D&I・女性活躍推進の情報 交換・意見交換を通じて、各社のダイバーシティ経営を共 に考えます。

## ○ 経営研究会

年度ごとにテーマを設定し、ダイバーシティ&インク ルージョンに早くから取り組んでいる研究者や、実績を 上げている企業のリーダーにご登壇いただき、日本企業 が置かれた状況と「ダイバーシティ」をどう経営戦略に取 り込んでいくべきかを考え、自社への示唆を得ることが できます。個人会員・法人会員の社員の方々ならどなた でも参加できます。

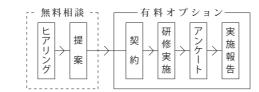
全5回:平日午後

キーワード VUCA時代、エンゲージメント、イノベーション、 ダイバーシティ経営、チームマネジメント

## ○ オーダーメイド研修

ダイバーシティ推進や女性活躍推進に関する社員研修 を企画する際に、企業様のニーズに沿った研修をオー ダーメイドでご提案いたします。ご提案した内容は有料 でその生生宝施可能です.

(オーダーメイド研修の流れ)



## コースプログラム

大学ならではの体系的なカリキュラム、優れた講師と異業種の受講生同士で行うディスカッション 等を通して、各階層のリーダーにとって必要なマインドセットとスキルを学びます。インタラクティブ な学習を主体とすることでモチベーションを高め、毎回の「リフレクション」とその共有を行うことで、 効率的かつ継続的な学びの定着を図ります。

#### ○ ガバナンス経営研修

全1回/平日全日/定員14名 対象:男性・女性 | 役員級・部長級及びその候補者

● 203030時代の 女性リーダーシップコース

> 全7回/土曜午後/定員24名 対象:女性 | 部長級・課長級及びその候補者

●女性マネジメント ステップアップコース (上期・下期)

全7回/水曜午後・土曜午後/各期定員25名 対象:女性 | 新任課長級及びその候補者

○ゲームチェンジ時代の リーダーシップ養成コース

> 全5回/木曜午後/定員24名 対象:男性・女性 | 課長級及び 企画系・プロジェクト業務担当者

○男性管理職 ダイバーシティ研修

> 全2回/平日午後/定員24名 対象:男性|管理職及びその候補者

グローバル化するビジネス環境を踏まえ、ガバナンス、法律及び コンプライアンスに必要な知識を習得する。また企業に求めら れるESG経営の必要性を学び、社会的使命と持続可能な経営に ついて考える。

経団連が掲げる「2030年までに役員に占める女性比率を30%以 上にする」目標のもと、高い視座を身に付けたい女性を対象とし たコース。前半の講義では、経営幹部に必要な知識やマインド を習得し、後半のゼミ活動ではソーシャルビジネスの課題解決 のプロジェクトチームでの活動を通して、事業に対する戦略的思 考力を養う。

管理職として必要な視点をリアルなケースで考えるとともに、自 身のキャリア、自社、社会の変化を俯瞰し、その中で、自分の強み を生かしリーダーシップを発揮するための力を身につける。2回 目でチームを編成し、6回目の発表に向けてフィールドワークを

多様な人々を巻き込み成果を出すために必要な知識・スキル・ マインドを習得する。ポジションに依存しないリーダーシップの あり方、複雑な問題解決や創造的な活動に役立つシステム思考 やデザイン思考などを習得する。

受講生同士のグループセッション等を通じて、多様な価値観、気 づきを共有し、ダイバーシティ&インクルージョンに対する理解 を深め、多様性を価値に変える組織の在り方を学ぶ。また、第1 回の講座受講後、第2回のフォローアップ研修で「リフレクショ ン」(内省)を行うことで、さらなる成長を目指す。



## ○ 公開セミナー

VUCA [Volatility (変動性)・Uncertainty (不確実性)・Complexity (複雑性)・Ambiguity (曖昧性)]といわれる未来の予測が難しい現在。環境問題や労働法制、ビジネスや働き方を取り巻く問題も目まぐるしく変化しています。そのようなトレンドの問題の中から、働く皆さんにぜひ知ってもらいたいこと、新しい取り組みなどを学ぶためのプログラムです。オンラインで開催しますので、興味のあるテーマのセミナーに、全国どこからでも会員・非会員問わず無料でご参加いただけます。

#### 【過去のセミナーテーマ】

- ・「203030に向けてESGから考えるD&I」
- ・「障がい者と共に活躍できるダイバーシティ経営」他

### ○ ネットワークづくり 受講生懇親会・修了生同窓会

「受講生懇親会」「修了生同窓会」をそれぞれ年1回開催 しています。「受講生懇親会」は、通常オンラインで受講 されている皆さんが実際に集まり、同年度に受講する受 講生同士の横のつながりを強める場です。「修了生同窓 会」は、修了生が一堂に会し、情報交換を通して、人脈・ ネットワークを形成する場です。



- ダイバーシティ時代のガバナンス 経営研修※1 ▶ 資本市場の変化や今 後のガバナンスのあり方を考える上で 良い刺激になった ▶ 短時間で経営に 関する課題を幅広く認識することがで きた
- 女性エグゼクティブコース※2▶
  様々な方に講義頂き、新聞や本など紙面からの情報とは異なり、熱量を感じながらの貴重な経験でした▶自身のキャリア形成の方向性を明確に導き出せた▶本コースの中でトレンドの言葉を切り口に、経営幹部に必要な知識および戦略思考を学ぶことができました
- ※1:後継講座は「ガバナンス経営研修」
- ※2:後継講座は「203030時代の女性リーダーシップコース」
- ※3:後継講座は「ゲームチェンジ時代のリーダーシップ養成コース」
- 女性マネジメントステップアップ ○ダイバーシティを活かすリーダーシッ コース▶次世代リーダーに求められる プ養成コース※3▶日々、業務におわれる マインドやスキルだけでなく、現場で ばかりの毎日ですが、前向きな皆さんの発 実践できる専門知識を学ぶことができ 言や取り組みが知れて刺激になりました▶ ました▶今までよりも広い視野で、自 専門の先生方の講義が、実践を交えながら 身のリーダーシップ像を描けることが 行われたため、参加しやすかった▶リー できた▶働くにあたってのマインドも ダーシップや多様性とは何か、また問題解 保ち方やキャリアについて考える機会 決をするにあたって必要な考え方を学ぶこ を得られたため▶今まで学んだことの とができた ないことが多く、知識量もグループ ワーク時間も豊富であった▶単なる web座学ではなく、各ワークを自ら取り

組み、体感しながら学びを習得するこ

とができた

● 男性管理職ダイバーシティ研修 ▶ ダイバーシティが重視されるようになった背景 や経営的な視点が理解でき、意識が高まった ▶ 座学だけではなく、他社の方の生の話を聞くことができた ▶ 当初期待していた日本のD&Iの状況を他国と比べてデータで示し頂き、理解度が深まった

講座の詳細 最新情報は ウェブで





昭和女子大学 ダイバーシティ推進機構 キャリアカレッジ事務局

〒154-8533 東京都世田谷区太子堂1-7-57 TEL:03-3411-9483 FAX:03-3411-5130 career-college.swu.ac.jp